

一 労働組合法制定促進に関する件

錦支部提寄
説明者 白上悦藏

主文

一 労働者の団体権を認めよ

一 併口内閣は公約を履行し未可き臨時議會に組合法を出せ

理由

労働組合法制定は可・否の問題を過ぎ今や時期の問題となつた。然るに頑迷をもつて誇る白人のブルジョア畜頭の政府は世界各風何れの國に於ても認めつゝあるこの労働者団体権を拒否し強強に暴圧を以つて終始して居る。役員を或階級の政治的経済的権力による抑圧暴圧に對抗して、労働階級がそれ自身の擁護を企つるには労働階級の多数の囚徒に依るの他途がない。役員を或階級はこの労働者団体の自己に不利なるを哀求し。その持つたの権力に依り労働組合運動を法に依つて犯罪として処罰したが。終に抑圧しきらず組合運動その